

いまよしの風

令和3年（2021年）3月3日発行

学校通信 第74号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



「贈る言葉」

校長 進 藤 仁

ある日の昼休み。3年生の教室で、胸の熱くなる風景を見た。卒業生の君たちが卒業アルバムの真っ白いキャンパスの最終ページを開いている。手には色とりどりのサインペン……。そのペンを額にあて、一点を見つめ、楽しかった友とのことを思い浮かべ、言葉を綴っている。

「〇〇よ。3年間楽しかった。また会おうな。 しんゆうの〇〇」

「超絶かわいい〇〇 これからもよろしく 〇〇より」……。

すると、一人の生徒が嬉しそうに、「〇〇先生、みて。〇〇がこんなこと書いてくれている……。」担任の先生は、そのメッセージを読み、笑顔で応える。

この一年、満足な学校生活を送らせてあげられなかった。しかし、君たちはしっかりと友情を紡いでいた。先生たちも君たちをしっかりと支えていた……。そんな嬉しい思いを感じた風景だった。

友に贈られた言葉。それは宝物。これから何度、そのページをめくることが……。その度に、あの懐かしい声やしぐさ、何気ない会話や出来事、甘酸っぱい香りの想いがよみがえる。一生、大切にできる宝物は、君たちの記憶の中にある。

人生のステージは大きく分けて三つある。第1のステージは誕生から小学校に入学するまで。第2のステージは学校生活。そして、第3のステージは社会生活。どんな人も次のステージに移る時は新たなエネルギーが必要で、「変化」に対する混乱と不安が付きまとう。この「変化」に少しずつ強くなっていくことが「成長」なのだと思う。

「学校生活は自らの力（自立）が高まることを願い、将来（進路）を見つめ、支え合い共に過ごすこと（共生）」。

これから、それぞれの道（第3のステージ）で、しっかりとその成長を感じてほしい。

さて、私は君たちにどんな言葉を贈ろうか……。

気の利いた言葉を、あれこれと、考えてはみたものの、浮かんでくるのはありきたりの言葉ばかり……。

そこで、自分が社会人になりたてのころ、ちょうど、卒業式を迎えるこの季節、新聞のコラム欄に掲載されていた、当時、退職を控えた高校の先生の言葉が、旅立つ君たちにふさわしいと思う。それは一人の先輩教師が若い先生に「何か言葉を贈りたい」と思い、綴った文章だった……。

「希望あふれる若い先生に何か言葉を贈りたい。まずは君は待てる教師になれるだろうか。ときには我慢をさせ、そしてときにはしっかりと叱ることができるだろうか……。教育の河は、一見、何事もないような顔をしながら、考えるほど甘くもなく緩やかでもない。どうやら、『待てること』と『我慢させられる』ところに、君の洋々たる教師生活が広がっているようだ。君は子どもが好きか……。」と文章は綴られていた。

道は違うけれど、卒業を迎え、それぞれの道へ旅立つ君たちにとっても、社会は決して甘くもなく緩やかでもない。まわりは決して自分の意のままにならないだろう。きっと我慢強く目の前のことに向き合うことが必要だろう。きっと、世の中でただ一人、自分の意のままに変われるのは自分だけかもしれない。しかし、この「我慢強く」のところに、君たちの洋々たる社会生活が広がっていると信じている。

希望あふれる君たちに言葉を贈ります。

「君たちのまわりには『君』を必要とする人が必ずいます」。

「卒業おめでとう」。

保護者の皆様へ

お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。

併せて、この3年間、本校の教育にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

本校を代表し、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

札幌交響楽団スクールコンサート

2月3日(水)本校体育館で行われました。バイオリン、チェロ、ヴィオラ、コントラバスの弦楽五重奏では、モーツァルト、葉加瀬太郎さんの「情熱大陸のテーマ」。トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ、パーカッションの金管アンサンブルでは、「サウンドオブミュージックメドレー」や「となりのトトロ」を演奏していただきました。「姿勢がとてもよい。」「手拍子のリズム感が良い!」と褒められました。プロの演奏家が奏でる音が心地よく、生徒にとって貴重な体験となりました。



3年生窯業科校内販売会

今年度は、模擬株委員会とコラボをして仕入れ販売も行いました。3年間学んだことを発揮する場と設定し、限られた時間の中で準備を行ってきました。当日は学校の教員だけではなく、寄宿舎の職員も販売に参加していただき、大盛況で終わることができました。



3月の行事予定

日 時	予 定
5日(金)	卒業生を送る会
10日(水)	3年生町内あいさつまわり
12日(金)	卒業証書授与式
15日(月)	1, 2年生保護者懇談週間(～24日)
16日(水)	1年生作業強化日(～18日)
18日(金)	2年生販売実習
24日(水)	修了式、離任式

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・ いじめられている...
 - ・ 学校に行きたいのに行けない...
 - ・ 誰かに聞いてほしい...
- そんな時に、相談できる窓口があります。

● 電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

● メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※ 急ぎの場合は電話相談を利用してください。